

反省

①→エントリーOK 損切少し遅れた×

②→エントリーOK ①が損切になったことによりタイミングをずらしてエントリー○
ロングで握っているときに、指数が大陰線になってビビって売ってしまった。
指数の動きに惑わされず握っていれば、4500円利確出来た。

③エントリー○ 損切× 損切額が2000～2500にならないといけなかった。
ビビって早損切。良い判断ではあるけど、この手法はビビって早利確したときに利益の番だったら、
勝率がかなり低く35%しかない代わりに1回の利益が大きく伸びるときはとことん伸びるから、
やらない方がまし。決めた損切額を守れないならこの手法はやればやるだけ無駄。

④エントリー○ 損切× 損切額が2000～2500にならないといけなかった。
③と同様の反省点。トレンドが続く番だったらこの利益額で取引を終了するのは死活問題
ここで利確するくらいならやらない方がまし

⑤エントリー○ 損切○

⑥エントリー× 手法外エントリー このパターンはじり上げのパターンになることが多いがやらない

⑦エントリー○ 損切○

⑧→エントリー× 手法外エントリー

下記は、手法毎の期待値計算シート。

まだソフバンの7月分しか記入してなくてデータ量が足りていないため、収束するレベルではないが、
A・Bは勝率が悪い代わりに、一度の値幅が大きい。なのでルール通りに損切・利確ラインまで握らないといけない
一回で取れる利益のために、大多数が損切になると覚悟を持たないと勝てない

Dは、ほかの銘柄だと機能しているがソフバンは全くダメ。ソフバン以外で運用した方がよさそう
Eはかなりよさそう。本当のチャンスのショートだけしておけば勝てるのか？

データをもっと集めて期待値を計算していく。

手法別期待値計算											
手法		回数	勝率	負率	平均利益	平均損失	総利益	総損失	期待値	PF	R:R
A	押し目L:①	13	31%	69%	11750	2500	47000	22500	1885	2.1	4.7
	押し目L:②	14	36%	64%	12260	2500	61300	22500	2771	2.7	4.9
C	押し目L:③	0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	戻りS:①	8	25%	75%	4900	2417	9800	14500	(588)	0.7	2.0
E	戻りS:②	12	75%	25%	6049	2333	54440	7000	3953	7.8	2.6
	逆張りL	3	67%	33%	4000	2500	8000	2500	1833	3.2	1.6
G	逆張りS	0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!